信州の若者がつむぐ平和創造フォーラム

略して 若造フォーラム

2025年 第1回

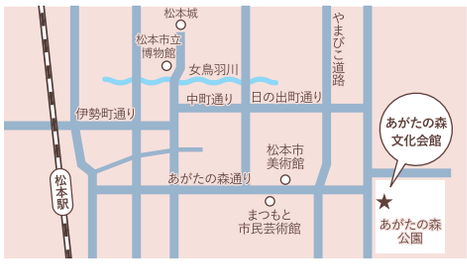
7月5日 土曜

14:30〜17:00

受付開始は14：00 1-3教室

入場無料

会場 あがたの森文化会館
本館 1-3, 1-4, 2-6教室
〒390-0812 長野県松本市県3-1-1



※会場にはエアコンの設備がございません。暑さが予想されますので、各自で暑さ対策（飲み物のご持参・服装の調整など）をお願いいたします。

戦後80年を機に、長野県内で平和について取り組む若者が集まり、様々な視点から活動報告、展示、ワークショップ、読書会などを行います。

アンケートにご協力ください ▸▸▸▸▸▸▸

参加団体紹介

通し展示　1-3教室

本読みデモ企画

イスラエル・パレスチナに関する本を囲みながら、「知る・考える・意見を交わす」場を共有しています。パレスチナ情勢を解説する〈しろうと文庫〉の展示もあります。

松本市戦時中写真カラー化プロジェクト

地域の戦争の記憶を未来へ―。松本県ケ丘高校の学生が白黒写真をカラー化し、身近に感じる方法を探っています。

ワークショップ　1-4教室

沖縄と私たち　14:30~

沖縄の基地や貧困などの問題を「自分事」に。有志の学生たちが沖縄を身近に考える方法を模索しています。

松本強制労働調査団　15:30~

戦時中に強制労働に従事した中国人や朝鮮人の証言、戦争遺跡をどのように残すか、若手で考えています。

報告会（2団体合わせて14:30~と15:30~、2回同じ内容で報告します）　2-6教室

ヒバクシャの願いをつなぐプロジェクト

県内の被爆者や被爆二世が戦後80年間抱えてきた思いや願いを聞き取り、映像・冊子にまとめて次世代にどうつなぐかを考えています。

中学校での平和教育

下伊那郡の中学校で満蒙開拓に関する授業を企画した教員が、現代の平和教育に必要な視点を報告。歴史教育の今をお伝えします。

問い合わせは参加団体の松本強制労働調査団（matsumoto.chousadan@gmail.com）まで